

# 一般質問

29人の議員が行った質問の中から、いくつかを取り上げて要旨を掲載



自由民主党  
岡山市議会  
高橋 誠一郎

## 官民一体となって 災害対応を

Q 災害は暑い日や寒い日など、いつ起きるか分からない。避難所で体調を崩さないよう環境を改善していくため、今後民間企業との防災協定を充実させて官民一体となつて災害対応していくべきだと考えるが、所見は。

A 平成30年には7月豪雨、令和7年3月には南区で大規模な山林火災があり、民間企業の方々にもさまざまな協力をしてもらい、大変ありがたかった。305件の防災協定を結んでいるところではあるが、応援してもらえる企業があれば今後も積極的に協定を結んで、より充実した体制にしていきたい。



自由民主党  
岡山市議会  
柳井 弘

## 不登校の子どもたちに 寄り添った対応を

Q 不登校児童生徒数の割合は、令和4年から5年の間で約15%増加している。学校へ行きたくない原因は多様化しており、中には学校に行く意味が分からないと考える子どももいる。どのような対応が必要と考えるか。

A 人間にはそういう要素もあると考えておくべきで、教えるだけではなく、見守りつつ対応することが重要ではないか。一番必要なことは、社会的自立を促すこととであり、そのためには居場所をつくり、社会の変化を深く受け止めていくことが必要だと考える。ジェネレーションギャップを忘れずに取り組んでいきたい。



自由民主党  
岡山市議会  
松田 隆之

## 日本遺産認定による 効果は

Q 文化庁は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として認定し、地域活性化や観光振興につなげる取り組みを支援している。本市では、桃太郎伝説と北前船寄港地が認定されているが、効果は。

A 桃太郎伝説は本市にとどまるのではなく、倉敷・総社・赤磐の古墳等につながり、一体的に連携して整備している。また、北前船が築いた物流の道から各都市の連携が図られ、絆を強めていることなどから、日本遺産認定により大きな効果が生まれていると考える。



自由民主党  
岡山市議会  
難波満津留

## 市長と知事の 会談実現を

Q アリーナ整備において、市長と知事の会談を県にどう申し入れているのか。知事と会えない状況をどう打破するのか。

A ここ数年、県知事との会談について市から県の担当部局へ電話、文書、メールで申し入れを行っている。令和6年11月に会談を提案したが回答はなく、7年10月には事業への参画の是非とその理由を直接聞きたいと文書で依頼したが、県担当部長から参加の結論に至らなかったと口頭での回答だった。岡山の発展のため、首長間で対話してほしいが、打開策がなく困っている。市民、県民のため議会力も借りながら模索したい。



自由民主党  
岡山市議会  
赤木 一雄

## 若者が定着し楽しめる 未来都市空間の形成を

Q JR北長瀬駅を降りると市民病院、未来ふれあい総合公園があり、アリーナができる。この新たな価値を最大限活用することで、岡山の未来都市空間を形成し、若い世代の県外流出を抑制できると考えるが、所見を。

A 北長瀬エリアは本市の都市拠点の一つであり、アリーナができることでさまざまな相乗効果が出てくると考える。問屋町では、これから意欲的に行動したいという方もおり、官民が連携して素晴らしい都市拠点になるよう取り組みたい。若者が街を楽しみ、誇りと愛着を持つことで、本市への定着につながると考える。

※1【北前船寄港地】

江戸時代から明治時代にかけて、大阪と北海道を結んだ日本海回りの航路沿いに点在した港。米、ニンジン、塩、木綿など各地の特産品が活発に売買され、地域間の文化交流にも大きく寄与した



自由民主党  
岡山市議会  
吉本 賢二

## 新スタジアム建設の 知事発言への考えは

○ 県議会では知事が「新スタジアム建設について協議を始める」と初めて公表した発言への感想は、市へ協力依頼された場合はどうするのか。

▲ 整備の方向性が明確に示されておらず、場所や規模など具体的に検討する姿勢を示してもらいたい。

新スタジアム整備はぜひ進めてほしいが、JFE晴れの国スタジアムの観客席増設の問題もある。県から申し出があれば前向きに協議したいと伝えているが、アクションはない。

本市としても大きな関心を持っており、新スタジアム整備の協議には積極的に参加したい。



自由民主党  
岡山市議会  
森田 卓司

## 気候変動に備える ダム再生事業の推進を

○ 近年の気候変動により、洪水調節機能向上を図る旭川ダム再生事業は緊急不可欠だが、事業予定は。また、事業による地域経済への好影響を期待するが、所見は。

▲ 詳細は検討中だが、おおむね20年以内の完成を目指し、まずは測量・調査・設計や環境影響調査を行い、地域と合意形成しながら本体工事へ移行すると聞いている。また、長期の事業実施は、高齢化や人口減少が著しい地域の活性化を促進し、地域経済へ好影響を与えると考える。地域活性化につながる取り組みは、国と本市を含めた関係市町で意見交換していきたい。



公明党  
岡山市議団  
長岡 将克

## 日本語の 早期習得に支援を

○ 外国にルーツを持つ子どもが日本の学校に適応するには、日本語の基本的なコミュニケーション能力が重要。日本語の初期指導教室は、子どもが日常や学校生活で必要な日本語を学ぶためサポートしている。今後も支援が必要な子どもの増加が予想されるが、課題と今後の対応は。

▲ 日本語指導が必要な児童生徒への指導時間の確保が十分とは言えないことが課題だ。今後、日本語指導支援員の派遣を増やすことや、外部団体との連携等により、児童生徒の日本語習得を早め、学校生活への適応につなげるよう努める。



公明党  
岡山市議団  
早野 賢一

## 避難所における 停電時のリスク分散を

○ 能登半島地震の教訓を踏まえ、本市でも中学校体育館への空調整備が事業化されている。大地震が発生した際、停電が起る可能性が高くなると予測され、電気の復旧に時間がかかり、避難所においても支障が生じることが想像できる。

学校体育館の空調については、停電時のリスク分散を図るため、ガス方式か電気方式かを選択する必要があるが、どちらを選択するのか。

▲ 中学校体育館の空調は、ガス方式を予定しており、その中でも停電時に使用可能な方式を採用することとしている。



公明党  
岡山市議団  
則武 宣弘

## さらなる観光客の 誘致を目指す

○ 本市では、「岡山市観光・MICEアクションプラン<sup>※2</sup>」を現在検討中であり、多くの外国人観光客を呼び込むことが期待されるが、令和12年までの目標値および戦略は。

▲ 本市の外国人観光客数は、令和7年度前半、前年同期比136・1%と大きく伸びており、全国の伸び率を大きく上回っている。これを踏まえ、第七次総合計画前期中期計画の素案では、令和12年の観光客数の目標値を875万人としている。今後、歴史・文化遺産等を活用した観光施策と、積極的なMICE誘致により、わくわくするまちを目指して取り組んでいく。

一般質問は、市議会ホームページでネット配信（ライブ・録画）しています。



※2 【岡山市観光・MICEアクションプラン】  
国内外からの観光客誘致およびMICE（観光業や企業活動で人が集まるイベント）誘致の強化を促進するため、具体的施策の方向性を定めたもの

一般質問は、市議会ホームページでネット配信（ライブ・録画）しています。



おかやま  
創政会  
小林 寿雄

## アリーナ整備が

### 他事業に及ぼす影響は

◎ アリーナ整備により今後必要と判断する施設整備を抑制することはないと考えるが、所見を。

▲ 整備に伴う起債<sup>※3</sup>の毎年の償還金は3・4億円で、実質公債費比率に与える影響を試算すると0・16%になる。本市の実質公債費比率は、令和5年度では政令市の平均を下回る水準にある。過去の大型事業の起債の償還が終了することも踏まえると、財政の健全性を確保し、他の事業に影響を与えることはない判断している。アリーナ整備により、本市が必要と考える施設整備が抑制されたり支障を及ぼすことはないと考えている。



おかやま  
創政会  
柳迫 和夫

## 公民館の老朽化対策は

### 公民館は市民の生涯

◎ 公民館は市民の生涯学習や地域活動の拠点であり、避難所にもなるが、令和7年8月に天井裏のコンクリートが剥がれ落下する事故があった。老朽化が原因と言われているが、事故があった公民館より古い公民館への今後の対応は。

▲ 公民館は、築後60年を経過する前に必要な改修を行い、75年を目標に長寿命化を図っている。築年数50年で、計画していた改修前に大きな事故が発生したことを重く受け止め、今後は利用者の安全という観点から建物の構造の健全性や劣化の状態等を専門家の目できちん確認したいと考えている。



日本共産党  
岡山市議員団  
田中 のぞみ

## 公園への人工芝設置

### 立ち止まるべきでは

◎ 人工芝からPFAS<sup>※4</sup>が検出されているとの研究データを持って、NGO<sup>※5</sup>団体が環境省に人工芝の有害性についての申し入れを行った。また、海外ではスポーツ選手のがん発生との関連や、子どもの健康に影響がある等の指摘があり、人工芝設置を禁止する動きが広がっていると聞く。灼熱の太陽光が当たると有害ガスや粉末状のマイクロプラスチック<sup>※6</sup>を発生させるため、健康被害の可能性もある。公園への人工芝設置を見直すべきでは。

▲ その事実をきちんと整理した上で、何をすべきか議論したい。



みらいえ  
高成 壯磨

## アリーナは

### 夢舞台となり得るか

◎ アリーナ計画のコンテナツカ・訴求力・魅力が弱いため、整備計画から伝わるわくわく感が足りないと考えている。

▲ 整備効果として、市民・県民のスポーツへの参加機会の拡大を掲げているが、岡山だけでなく中国の児童生徒がアリーナでプレーしたいと憧れるような存在になり得るのか。



懐かしい未来  
森山 幸治

## 商店街へ市内初の

### 点字ブロック設置

◎ 表町商店街の点字ブロックは、市内で初めて商店街に設置するものだが、今後の考えは。

▲ また、コード化点字ブロック<sup>※6</sup>の導入など、物理的バリアフリーと情報バリアフリーの一体化推進を社会実験として取り組みたい。

▲ 商店街への点字ブロックの設置により、にぎわいを損なうことなく、視覚障害者も安全・安心に歩ける空間が形成されることを期待している。今後、商店街の理解・同意が得られれば、設置を検討していく。

※6 【コード化点字ブロック】

既存の点字ブロックにマーキングを施し、そのパターンをスマホが読み取ることで、今、どこにいて、この先に何があるのかを音声で伝えることが可能になる

※5 【NGO】

開発、貧困、平和、人道、環境等の地球規模の問題に自発的に取り組む非政府・非営利組織

※4 【PFAS】

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物の総称であり、1万種類以上の物質があるとされている

※3 【起債】

地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達することによって負担する債務